

沖縄県対策外来種リスト

平成 30 年 8 月

(令和 6 年 3 月更新)

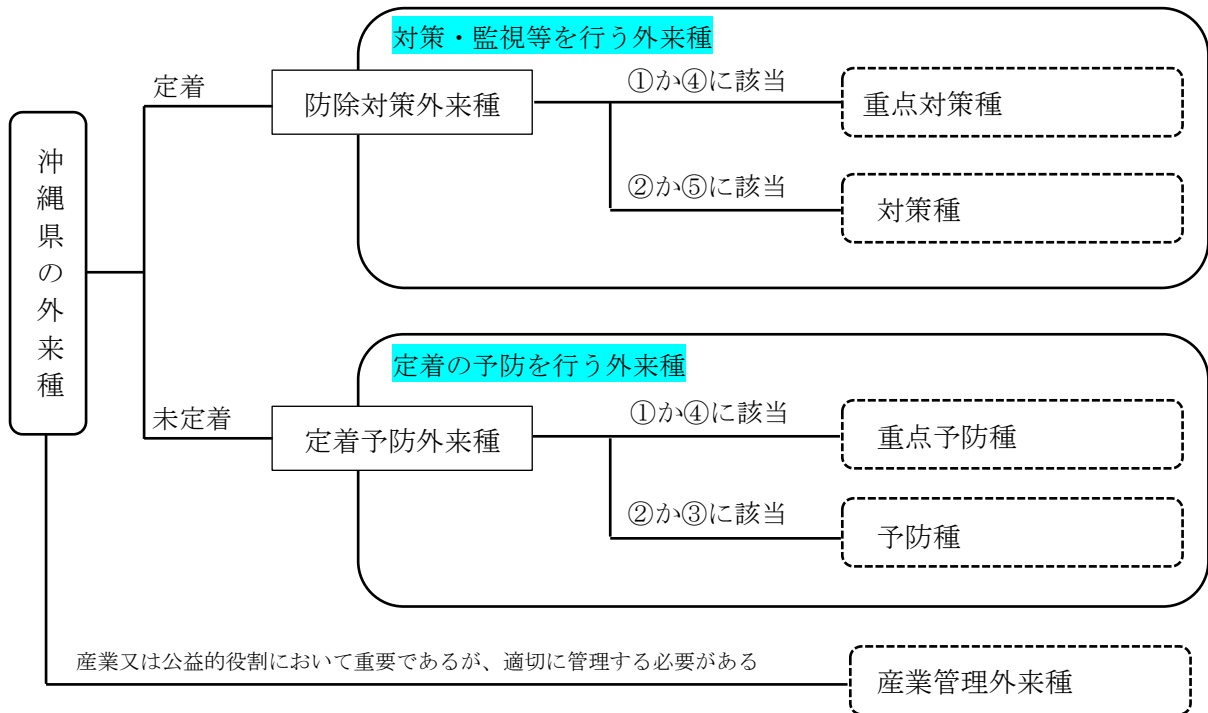
沖 縄 県

目 次

1	沖縄県における対策外来種の区分	1
2	沖縄県対策外来種リスト分類群別掲載種類数一覧	2
3	重点対策種の選定理由	3
4	重点予防種の選定理由	5
5	沖縄県対策外来種リスト	6
	(1) 哺乳類	6
	(2) 鳥 類	7
	(3) 爬虫類	8
	(4) 両生類	10
	(5) 魚 類	11
	(6) 甲殻類	13
	(7) 貝 類	14
	(8) 昆虫類	15
	(9) その他の節足動物	16
	(10) その他の動物	17
	(11) 植 物	18

沖縄県における対策外来種の区分

沖縄県における対策外来種を以下の基準により5種類に区分したうえで、委員や専門家等の助言等を踏まえて、決定した。



- ① 「生態系被害防止外来種リスト」での区分が『緊急対策外来種』
- ② 「生態系被害防止外来種リスト」での区分が『重点対策外来種』、『その他の総合対策外来種』
- ③ 「生態系被害防止外来種リスト」での区分が『侵入予防外来種』、『その他の定着予防外来種』
- ④ 「生態系被害防止外来種リスト」に該当しない種で、国内由来・県内由来の生物について、下記条件のうち、a～dのいずれかとeを満たす種
- ⑤ 「生態系被害防止外来種リスト」に該当しない種で、国内由来・県内由来の生物について、下記条件のうち、a～dのいずれかを満たす種

条件

- a. 生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大（注）
- b. 生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い
- c. 絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い
- d. 人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす
- e. 防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る

（注）生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大：下記(1)～(4)のいずれかにあてはまるもの＝被害の甚大性あり

- (1) 競合：希少種、有用種、生態系を構成する主要な在来種との競合が国内・外で報告されているか、同一の資源（餌・環境）を利用する。国内外の重要な生息・生育環境で高密度化、優占が知られている。他種の生育を阻害する。
- (2) 交雑：同属・近縁の在来種が存在し、交雑による遺伝的攪乱の可能性が高い。
- (3) 捕食：国内外の情報から在来種を大量に捕食する可能性があるかと判断される。
- (4) 生態系の改変：新たなニッチに定着し、食物連鎖を改変する可能性がある。在来種の生育しにくい環境（礫河原、海浜、干潟、貧栄養湿地等）に定着し、密生する可能性がある。河川、沿岸において砂の堆積もしくは侵食を促進する、生育地を富栄養化させる可能性がある。

沖縄県対策外来種リスト分類群別掲載種類数一覧

分類群	防除対策外来種		定着予防外来種		産業管理外来種
	重点対策種	対策種	重点予防種	予防種	
哺乳類	6	4	0	28	0
鳥類	2	3	0	13	0
爬虫類	3	9	1	15	0
両生類	1	5	0	12	0
魚類	0	21	0	37	0
甲殻類	0	2	0	15	0
貝類	0	18	0	18	0
昆虫類	3	7	4	13	3
その他の節足動物	0	3	1	6	0
その他の動物	0	5	0	2	0
植物	2	85	0	52	0
合計 (399)	17	162	6	211	3
	179		217		

防除対策外来種：沖縄県内に定着しており生態系への影響が懸念される外来種

重点対策種：沖縄県内に定着しており、生態系への影響が大きいことから重点的に駆除等を実施する必要がある外来種

対策種：沖縄県内に定着しており、生態系への影響が一定程度あると考えられる外来種

定着予防外来種：沖縄県内には未定着であるが、生態系への影響が懸念される外来種

重点予防種：沖縄県内には未定着であるが、侵入した際の生態系への影響が大きい外来種

予防種：沖縄県内には未定着であるが、生態系への影響が一定程度あると考えられる外来種

産業管理外来種：産業又は公益的役割において重要であり、現状では生態系への影響がより小さい代替性を有するものがないため、利用において移出等の防止のための適切な管理が必要な外来種

重点対策種の選定理由

- ①希少種への被害が顕在化している種
- ②やんばる等の重点的に保全すべき地域での影響が懸念される種
- ③沖縄県外来種対策事業で技術開発に取り組んでいる種
- ④有害鳥獣捕獲等で捕獲に取り組んでいる種
- ⑤新たに生息が確認され侵略性が懸念されるものの防除が成功する可能性がある種

分類	種名	選定理由
哺乳類	ノネコ <i>Felis silvestris catus</i>	① 本島北部地域においては、希少種等への被害が顕在化しており、世界自然遺産地域としての価値を維持するためにも早急な対策が必要である。 ②
	ファイリマングース <i>Herpestes auropunctatus</i>	① 本島北部地域においては、希少種等への被害が発生している。長年の防除作業の結果、マングース捕獲数が減少しているほか、希少種の生息数も回復傾向にあることから、今後も継続した実施が必要である。 ② ③
	ニホンイタチ <i>Mustela itatsi</i>	① 現在外来種対策事業において、捕獲手法の開発に取り組んでおり、引き続き検討を重ねるとともに、県民への普及啓発を図る必要がある。 ② ③
	ニホンイノシシ（イノブタを含む） <i>Sus scrofa leucomystax</i>	① 渡嘉敷村および座間味村で農業被害が発生しており、今後沖縄県において指定管理鳥獣捕獲等事業を実施する計画である。在来のリュウキュウイノシシとの交雑も懸念される。 ② ④
	ノイヌ <i>Canis lupus</i>	① 本島北部地域においては、希少種等への被害が顕在化しており、世界自然遺産地域としての価値を維持するためにも早急な対策が必要である。また、人への被害が懸念される。 ②
	ノヤギ <i>Capra hircus</i>	① 本島北部地域及び西表島等において定着しており、食害や踏圧により植生を衰退させる可能性があるため、世界自然遺産地域としての価値を維持するためにも早急な対策が必要である。 ②
鳥類	インドクジャク <i>Pavo cristatus</i>	① 現在外来種対策事業において、捕獲手法の開発に取り組んでおり、胃内容物調査の結果では、主に植物質を餌としていることがわかっている。今後、更に調査を進めることで、生態系への影響を確認する必要がある。 ③
	コウライキジ <i>Phasianus colchicus karpowi</i>	② 有害鳥獣としての位置づけで主に伊是名村において捕獲作業が進められている。今後も市町村等において駆除に取り組む見通しがある。 ④
爬虫類	グリーンアノール <i>Anolis carolinensis</i>	① 小笠原では希少種の捕食が問題化しており、本島北部地域に侵入してしまうと防除が困難になることから、効果的な防除手法の確立と、新たな場所に侵入が見られた場合の初期防除の体制構築が重要となる。また、現在外来種対策事業において、捕獲手法の開発に取り組んでおり、引き続き検討を重ねるとともに普及啓発を図る必要がある。 ② ③
	タイワンスジオ <i>Elaphe taeniura friesi</i>	② 現在外来種対策事業で捕獲手法の開発に取り組んでおり、引き続き検討を重ねるとともに、県民への普及啓発を図る必要がある。 ③
	タイワンハブ <i>Protobothrops mucrosquamatus</i>	② 在来種が捕食されることによる生態系被害、在来ハブとの交雑による遺伝子汚染、人への咬傷被害が懸念される。現在、県保健医療部において取組がされており、今後も取り組む見通しがある。
両生類	オオヒキガエル <i>Bufo marinus (Rhinella marina)</i>	① ハワイやグアムなど島嶼生態系において甚大な被害をもたらしている侵略的外来生物であり、石垣島では定着が確認されており、今後西表島など周辺離島への侵入・定着を予防するため、関係機関と連携した取組を強化する必要がある。 ②

昆虫類	サイカブト（タイワンカブトムシ） <i>Oryctes rhinoceros</i>	①	大東諸島の固有種であるヒサマツサイカブトとの競合による影響が懸念されるほか、ビロウの食害により大東島の生態系に与える影響が懸念されることから、関係機関と連携した取組を強化する必要がある。
	ヤエヤママドボタル（オオシヤママドボタル）（自然分布域以外） <i>Pyrocoelia atripennis</i>	① ③	希少な陸産貝類に深刻な影響を与えている可能性が高く、また、ニッチの重なるオキナワマドボタルとの競合が懸念される。合成フェロモン剤の開発等による有効な防除手法の開発に取り組む必要がある。
	ハヤトゲフシアリ <i>Lepisiota frauenfeldi</i>	⑤	沖縄県への侵入はまだ初期段階であり、県内から本種を排除できる可能性は十分にある状況である。侵略性も懸念されることから、沖縄県としても防除に向けた取り組みを推進すべき種類として指定する。
植物	アメリカハマグルマ <i>Sphagneticola trilobata</i>	②	沖縄県全域からの除去は困難を極めるが、保全すべき地域に絞って除去を実施する等の対策を検討する必要がある。
	ツルヒヨドリ <i>Mikania micrantha</i>	②	大宜味村においては、竹林への被害も出ており、やんばる地域への侵入により生態系への影響が懸念される。今後、農林部局や地域と連携した効果的な防除の方策を検討していく必要がある。

重点予防種の選定理由

分類	種名	選定理由
爬虫類	カミツキガメ <i>Chelydra serpentina</i>	生態系被害防止外来種リストで緊急対策外来種に指定されており、沖縄県で過去に確認されている。
昆虫類	アルゼンチンアリ <i>Linepithema humile</i>	生態系被害防止外来種リストで緊急対策外来種に指定されている。
	アカカミアリ <i>Solenopsis geminata</i>	生態系被害防止外来種リストで緊急対策外来種に指定されており、沖縄県で過去に確認されている。
	ヒアリ <i>Solenopsis invicta</i>	生態系被害防止外来種リストで侵入予防外来種に指定されている。専門家の意見により重点予防種とした。
	コカミアリ <i>Wasmannia auropunctata</i>	生態系被害防止外来種リストで侵入予防外来種に指定されている。専門家の意見により重点予防種とした。
節足動物 その他の	セアカゴケグモ <i>Latrodectus hasseltii</i>	生態系被害防止外来種リストで緊急対策外来種に指定されており、沖縄県で過去に確認されている。

(1) 哺乳類

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種(6)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
イヌ	ノイヌ(イヌの野生化したもの)	<i>Canis lupus</i>	○		重点対策外来種
イタチ	ニホンイタチ	<i>Mustela itatsi</i>	○		緊急対策外来種
マンゲース	ファイリマンゲース	<i>Herpestes auropunctatus</i>	○	●	緊急対策外来種
ネコ	ノネコ(イエネコの野生化したもの)	<i>Felis silvestris catus</i>	○		緊急対策外来種
イノシシ	ニホンイノシシ(イノブタを含む)	<i>Sus scrofa leucomystax</i>	○		重点対策外来種
ウシ	ノヤギ(ヤギの野生化したもの)	<i>Capra hircus</i>	○		緊急対策外来種

②対策種(4)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ウサギ	カイウサギ(アナウサギ)	<i>Oryctolagus cuniculus</i>	○		重点対策外来種
ネズミ	ハツカネズミ	<i>Mus musculus</i>	○		重点対策外来種
	ドブネズミ	<i>Rattus norvegicus</i>	○		重点対策外来種
	クマネズミ	<i>Rattus rattus</i>	○		緊急対策外来種

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種(0)

該当無し

②予防種(28)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
クスクス	フクロギツネ	<i>Trichosurus vulpecula</i>	×	●	その他の定着予防外来種
ハリネズミ	ハリネズミ属(アムールハリネズミ(マンシュウハリネズミ)など)	<i>Erinaceus spp.</i>	×	●	重点対策外来種
オマキザル	リスザル	<i>Saimiri sciureus</i>	△		その他の総合対策外来種
オナガザル	タイワンザル	<i>Macaca cyclopis</i>	×	●	緊急対策外来種
	カニクイザル	<i>Macaca fascicularis</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	アカゲザル	<i>Macaca mulatta</i>	×	●	緊急対策外来種
リス	クリハラリス(タイワンリス)	<i>Callosiurus erythraeus</i>	×	●	緊急対策外来種
	フィンレイソンリス	<i>Callosciurus finlaysonii</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	タイリクモモンガ	<i>Pteromys volans</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	トウブハイロリス	<i>Sciurus carolinensis</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	キタリス	<i>Sciurus vulgaris</i>	×	●	緊急対策外来種
	シマリス(チョウセンシマリス)	<i>Tamias sibiricus</i>	△		重点対策外来種
ネズミ	マスクラット	<i>Ondatra zibethicus</i>	×	●	重点対策外来種
ヌートリア	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>	×	●	緊急対策外来種
アライグマ	カニクイアライグマ	<i>Procyon cancrivorus</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	アライグマ	<i>Procyon lotor</i>	△	●	緊急対策外来種
イタチ	フェレット	<i>Mustela furo</i>	△		その他の定着予防外来種
	チョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica</i>	×		重点対策外来種
	アメリカミンク(ミンク)	<i>Neovison vison</i>	×	●	重点対策外来種
ジャコウネコ	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>	×		重点対策外来種
マンゲース	ジャワマンゲース	<i>Herpestes javanicus</i>	×	●	侵入予防外来種
	シママンゲース	<i>Mungos mungos</i>	×	●	その他の定着予防外来種
イノシシ	ブタ ^{*1}	<i>Sus scrofa domesticus</i>	×		
シカ	アキシスジカ(アキシスジカ)属	<i>Axis spp.</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	シカ属(ケラマジカを除く)	<i>Cervus spp.</i>	△ ^{*2}	●	重点対策外来種
	ダマシカ属	<i>Dama spp.</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	シフゾウ	<i>Elaphurus davidianus</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	キョン	<i>Muntiacus reevesi</i>	×	●	緊急対策外来種

*¹ペット由来のミニブタの逸出を懸念

*²タイワンジカ(ハナジカ) *Cervus nippon taiouanus* の侵入記録あり

(2) 鳥類

定着状況
 ○:定着
 △:侵入記録あり
 ×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種(2)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
キジ	コウライキジ	<i>Phasianus colchicus karpowi</i>	○		その他の総合対策外来種
	インドクジャク	<i>Pavo cristatus</i>	○		緊急対策外来種

②対策種(3)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ヒヨドリ	シロガシラ(八重山諸島以外)	<i>Pycnonotus sinensis</i>	○		その他の総合対策外来種
カエデチョウ	シマキンバラ(アミハラ)	<i>Lonchura punctulata</i>	○		
	ギンバラ	<i>Lonchura malacca</i>	○		

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種

該当種なし

②予防種(13)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
キジ	ウズラ	<i>Coturnix japonica</i>	△※		
ナンベイウズラ	コリンウズラ	<i>Colinus virginianus</i>	×		その他の総合対策外来種
カモ	カナダガン	<i>Branta canadensis</i>	×	●	緊急対策外来種
	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	×		その他の総合対策外来種
セイタカシギ	クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus mexicanus</i>	×		その他の総合対策外来種
インコ	ワカケホンセイインコ	<i>Psittacula krameri manillensis</i>	×		その他の総合対策外来種
ヒヨドリ	シリアカヒヨドリ	<i>Pycnonotus cafer</i>	×	●	その他の定着予防外来種
メジロ	県外メジロ	<i>Zosterops spp.</i>	×		その他の定着予防外来種
チメドリ	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i>	×	●	重点対策外来種
	ヒゲガビチョウ	<i>Garrulax cineraceus</i>	×	●	その他の総合対策外来種
	カオグロガビチョウ	<i>Garrulax perspicillatus</i>	×	●	重点対策外来種
	カオジロガビチョウ	<i>Garrulax sannio</i>	×	●	重点対策外来種
	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	×	●	重点対策外来種

※沖縄にはまれに飛来することもあるが、飼育個体の逸出が懸念される。

(3) 爬虫類

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種(3)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
イグアナ	グリーンアノール	<i>Anolis carolinensis</i>	○	●	緊急対策外来種
ナミヘビ	タイワンスジオ	<i>Elaphe taeniura friesi</i>	○	●	緊急対策外来種
クサリヘビ	タイワンハブ	<i>Protobothrops mucrosquamatus</i>	○	●	緊急対策外来種

②対策種(9)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
イシガメ	ヤエヤマセマルハコガメ(石垣島、西表島以外)	<i>Cuora flavomarginata evelynae</i>	○		重点対策外来種
	ヤエヤマイシガメ(石垣島、西表島、与那国島以外)(交雑種を含む)	<i>Mauremys mutica kami</i>	○		重点対策外来種
	ミナイシガメ(交雑種を含む)	<i>Mauremys mutica mutica</i>	○		その他の総合対策外来種
ヌマガメ	アカミガメ(亜種ミシシッピアカミガメを含む)	<i>Trachemys scripta</i> (<i>Trachemys scripta elegans</i> 含む)	○	●※	緊急対策外来種
スッポン	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis japonicus</i>	○		重点対策外来種
	チュウゴクスッポン	<i>Pelodiscus sinensis sinensis</i>	○		その他の定着予防外来種
イグアナ	グリーンイグアナ	<i>Iguana iguana</i>	○		重点対策外来種
クサリヘビ	サキシマハブ(八重山諸島以外)	<i>Protobothrops elegans</i>	○		
	ハブ(自然分布域以外) (自然分布域:伊平屋島、古宇利島、伊江島、瀬底島、屋我地島、伊計島、宮城島(うるま)、平安座島、藪地島、浜比嘉島、津堅島、浮原島、沖縄島、黒島(渡嘉敷)、城島、儀志布島、渡嘉敷島、渡名喜島、久米島、オーハ島)	<i>Protobothrops flavoviridis</i>	○		

※アカミガメは、条件付特定外来生物

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種(1)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
カミツキガメ	カミツキガメ	<i>Chelydra serpentina</i>	△	●	緊急対策外来種

②予防種(15)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
カミツキガメ	ワニガメ属	<i>Macrochelys</i> spp.	△		その他の定着予防外来種
イシガメ	チュウゴクセマルハコガメ	<i>Cuora flavomarginata flavomarginata</i>	×		その他の定着予防外来種
	ニホンイシガメ(交雑種を含む)	<i>Mauremys japonica</i>	△		
	ハナガメ(スジガメ)	<i>Mauremys sinensis</i>	△	●	その他の定着予防外来種
ヌマガメ	ニシキガメ属	<i>Chrysemys</i> spp.	×		その他の定着予防外来種
	チズガメ属3種 (ミシシッピチズガメ <i>G. kohnii</i> フトマユチズガメ <i>G. ouachitensis</i> (サビーンチズガメ <i>G. o. sabinensis</i> を含む) ニセチズガメ <i>G. pseudo geographic</i>)	<i>Graptemys</i> spp.	×		その他の定着予防外来種
	クーターガメ属	<i>Pseudemys</i> spp.	△※		その他の定着予防外来種
	スッポン	アメリカスッポン属	<i>Apalone</i> spp.	×	その他の定着予防外来種

※リバークーター *Pseudemys concinna* の侵入記録あり

(3) 爬虫類

定着状況
 ○: 定着
 △: 侵入記録あり
 ×: 未侵入

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
トカゲモドキ	ヒヨウモントカゲモドキ	<i>Eublepharis macularius</i>	△		その他の定着予防外来種
イグアナ	ブラウンアノール	<i>Anolis sagrei</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	特定外来生物のアノール属(グリーンアノール、ブラウンアノール除く) (アノリス・アルログス <i>A. allogus</i> アノリス・アルタケウス <i>A. altaceus</i> アノリス・アングスティケプス <i>A. angusticeps</i> ナイトアノール <i>A. equestris</i> ガーマンアノール <i>A. garmani</i> アノリス・ホモレキス <i>A. homolechis</i>)	<i>Anolis</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種
キノボリトカゲ	スウィンホーキノボリトカゲ	<i>Diploderma swinhonis</i>	×	●	その他の総合対策外来種
トカゲ	タテスジマブヤ	<i>Eutropis multifasciata</i>	×		
ナミヘビ	ミナミオオガシラ	<i>Boiga irregularis</i>	△	●	その他の定着予防外来種
	特定外来生物のオオガシラ属(ミナミオオガシラを除く) (ミドリオオガシラ <i>B. cyanea</i> イヌバオオガシラ <i>B. cynodon</i> マングローブヘビ <i>B. dendrophila</i> ボウシオオガシラ <i>B. nigriceps</i>)	<i>Boiga</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種

(4) 両生類

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種(1)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ヒキガエル	オオヒキガエル	<i>Bufo marinus (Rhinella marina)</i>	○	●	緊急対策外来種

②対策種(5)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ヒキガエル	ミヤコヒキガエル(宮古諸島以外)	<i>Bufo gargarizans miyakonis</i>	○		
アカガエル	ウシガエル	<i>Rana catesbeiana (Lithobates catesbeianus)</i>	○	●	重点対策外来種
ヌマガエル	ヌマガエル(沖縄諸島以外)	<i>Fejervarya kawamurai</i>	○		
	サキシマヌマガエル(自然分布域以外) (自然分布域:池間島、宮古島、伊良部島、下地島(宮古)、来間島、石垣島、竹富島、小浜島、西表島、波照間島)	<i>Fejervarya sakishimensis</i>	○		
アオガエル	シロアゴガエル	<i>Polypedates leucomystax</i>	○	●	重点対策外来種

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種

該当種なし

②予防種(12)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
オオサンショウウオ	チュウゴクオオサンショウウオ	<i>Andrias davidianus</i>	×		重点対策外来種
イモリ	アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>	×		
ピパ	アフリカツメガエル	<i>Xenopus laevis</i>	×		その他の総合対策外来種
ヒキガエル	特定外来生物のヒキガエル属(オオヒキガエルを除く) (プレーンズヒキガエル <i>B. cognatus</i> キンイロヒキガエル <i>B. guttatus</i> アカボシヒキガエル <i>B. punctatus</i> オークヒキガエル <i>B. queroicus</i> テキサスヒキガエル <i>B. speciosus</i> コノハヒキガエル <i>B. typhoniuss</i> ヘリグロヒキガエル <i>B. melanostictus</i>)	<i>Bufo</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種
	ヨーロッパミドリヒキガエルなどヒキガエル属5種 (ヨーロッパミドリヒキガエル <i>B. viridis</i> テキサスミドリヒキガエル <i>B. debilis</i> ナンブヒキガエル <i>B. terrestris</i> ガルフコーストヒキガエル <i>B. valliceps</i> ロココヒキガエル(キャハンヒキガエル) <i>B. paracnemis</i>)	<i>Bufo</i> spp.	×		その他の定着予防外来種
ユビナガガエル	コキーコヤスガエル	<i>Eleutherodactylus coqui</i>	×	●	侵入予防外来種
	ジョンストンコヤスガエル	<i>Eleutherodactylus johnstonei</i>	×	●	侵入予防外来種
	オンシツガエル	<i>Eleutherodactylus planirostris</i>	×	●	侵入予防外来種
アマガエル	キューバズツギガエル(キューバアマガエル)	<i>Osteopilus septentrionalis</i>	×	●	侵入予防外来種
ヌマガエル	アジアウキガエル属	<i>Occidozyga</i> spp.	×		
アオガエル	ホンコンシロアゴガエル	<i>Polypedates megacephalus</i>	×		
ヒメアマガエル	アジアジムグリガエル	<i>Kaloula pulchra</i>	×	●	その他の定着予防外来種

(5) 魚類

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種

該当種なし

②対策種(21)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
アロワナ	シルバーアロワナ	<i>Osteoglossum bicirrhosum</i>	○		
コイ	ゲンゴロウブナ	<i>Carassius cuvieri</i>	○		
	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	○		
	パールダニオ	<i>Danio albolineatus</i>	○		その他の総合対策外来種
	ゼブラダニオ	<i>Danio rerio</i>	○		その他の総合対策外来種
	モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>	○		その他の総合対策外来種
	アカヒレ	<i>Tanichthys albonubes</i>	○		その他の総合対策外来種
ヒレナマズ	ウォーキングキャットフィッシュ	<i>Clarias batrachus</i>	○		その他の総合対策外来種
	ヒレナマズ	<i>Clarias fuscus</i>	○		その他の総合対策外来種
ロリカリア	マダラロリカリア	<i>Pterygoplichthys disjunctivus</i>	○		その他の総合対策外来種
	アマゾンセイルフィンキャットフィッシュ	<i>Pterygoplichthys pardalis</i>	○		その他の総合対策外来種
カダヤシ	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	○	●	重点対策外来種
	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	○		その他の総合対策外来種
	ソードテール(グリーンソードテール)	<i>Xiphophorus hellerii</i>	○		その他の総合対策外来種
タカサゴイシモチ	インディアングラスフィッシュ(インドタカサゴイシモチ)	<i>Pseudambassis ranga</i>	○		その他の総合対策外来種
サンフィッシュ	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	○	●	緊急対策外来種
	オオクチバス	<i>Micropterus salmoides</i>	○	●	緊急対策外来種
カワスズメ	コンウヰクトシクリッド(コンビクトシクリッド)	<i>Cichlasoma nigrofasciatum</i>	○		その他の総合対策外来種
	カワスズメ(交雑種を含む)	<i>Oreochromis mossambicus</i>	○		その他の総合対策外来種
	ナイルティラピア(交雑種を含む)	<i>Oreochromis niloticus</i>	○		その他の総合対策外来種
	ジルティラピア	<i>Tilapia zillii</i>	○		その他の総合対策外来種

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種

該当種なし

②予防種(37)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ガー	ガー科	Lepisosteidae Gen. spp.	△	●	その他の定着予防外来種
コイ	オオタナゴ	<i>Acheliognathus macropterus</i>	×	●	その他の総合対策外来種
	ソウギョ	<i>Ctenopharyngodon idellus</i>	△		その他の総合対策外来種
	レッドホースミノー	<i>Cyprinella lutrensis</i>	×		その他の定着予防外来種
	ハクレン	<i>Hypophthalmichthys molitrix</i>	×		その他の総合対策外来種
	コクレン	<i>Aristichthys nobilis</i>	×		その他の総合対策外来種
	アオウオ	<i>Mylopharyngodon piceus</i>	×		その他の総合対策外来種
	ハス	<i>Opsarichthys uncirostris uncirostris</i>	×		その他の総合対策外来種
	タイリクバラタナゴ	<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	×		重点対策外来種
ドジョウ	カラドジョウ	<i>Paramisgurnus dabryanus</i>	×		その他の総合対策外来種
ギギ	コウライギギ	<i>Pseudobagrus fulvidraco</i>	×	●	その他の総合対策外来種
ナマズ	ヨーロッパナマズ	<i>Silurus glanis</i>	×	●	その他の定着予防外来種
アメリカナマズ	ブラウンブルヘッド	<i>Ameiurus nebulosus</i>	×	●	侵入予防外来種
	チャンネルキャットフィッシュ(アメリカナマズ)	<i>Ictalurus punctatus</i>	×	●	緊急対策外来種
ロリカリア	フラットヘッドキャットフィッシュ	<i>Pylodictis olivaris</i>	×	●	侵入予防外来種
	スノープレコ	<i>Pterygoplichthys anisitsi</i>	×		その他の総合対策外来種
	オリノコセイルフィンキャットフィッシュ	<i>Pterygoplichthys multiradiatus</i>	×		その他の定着予防外来種
サケ	カワマス	<i>Salvelinus fontinalis</i>	×		その他の総合対策外来種

(5) 魚類

定着状況
 ○:定着
 △:侵入記録あり
 ×:未侵入

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
パイク	ノーザンパイク	<i>Esox lucius</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	マスキーパイク	<i>Esox masquinongy</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	パイク科	Esocidae spp.	×	●	その他の定着予防外来種
トウゴロウイワシ	ペヘレイ	<i>Odontesthes bonariensis</i>	×		その他の総合対策外来種
カダヤシ	ガンブシア・ホルブローキ	<i>Gambusia holbrooki</i>	×	●	その他の定着予防外来種
タウナギ	琉球列島以外のタウナギ	<i>Monopterus albus</i>	×		
アカメ	ナイルパーチ	<i>Lates niloticus</i>	×	●	その他の定着予防外来種
モロネ	ホワイトパーチ	<i>Morone americana</i>	×	●	侵入予防外来種
	ホワイトバス	<i>Morone chrysops</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	ストライプトバス	<i>Morone saxatilis</i>	×	●	その他の定着予防外来種
ケツギョ	ケツギョ	<i>Siniperca chuatsi</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	コウライケツギョ	<i>Siniperca scherzeri</i>	×	●	その他の定着予防外来種
サンフィッシュ	コクチバス	<i>Micropterus dolomieu</i>	×	●	緊急対策外来種
ペルカ	ラッフ	<i>Gymnocephalus cernuus</i>	×	●	侵入予防外来種
	ヨーロピアンパーチ	<i>Perca fluviatilis</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	パイクパーチ	<i>Sander lucioperca</i>	×	●	その他の定着予防外来種
カワスズメ	ブルーティラピア	<i>Oreochromis aureus</i>	△		その他の総合対策外来種
	スポットテッドティラピア	<i>Tilapia mariae</i>	×		その他の定着予防外来種
ハゼ	ラウンドゴビー	<i>Neogobius melanostomus</i>	×	●	侵入予防外来種

(6) 甲殻類

定着状況
 ○:定着
 △:侵入記録あり
 ×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種

該当種なし

②対策種(2)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
フジツボ	タテジマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>	○		その他の総合対策外来種
アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	○	●※	緊急対策外来種

※アメリカザリガニは、条件付特定外来生物

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種

該当種なし

②予防種(15)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
フジツボ	アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>	×		その他の総合対策外来種
	ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>	×		その他の総合対策外来種
	キタアメリカフジツボ	<i>Balanus glandula</i>	×		その他の総合対策外来種
ヨコエビ	ディケログマルス・ヴィロースス	<i>Dikerogammarus vilosus</i>	×		侵入予防外来種
マミズヨコエビ	フロリダマミズヨコエビ	<i>Cragonyx floridanus</i>	×		その他の総合対策外来種
ヌマエビ	ビーシュリンプ	<i>Neocaridina</i> sp.	×		
	ミナミヌマエビ	<i>Neocaridina denticulata denticulata</i>	×		
ザリガニ	アスタクス属	<i>Astacus</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種
	ウチダザリガニ(タンカイザリガニを含む)	<i>Pacifastacus leniusculus</i>	×	●	緊急対策外来種
アメリカザリガニ	ラスティークレイフィッシュ	<i>Orconectes rusticus</i>	×	●	その他の定着予防外来種
	ミステリークレイフィッシュ	<i>Procambarus fallax</i>	×		その他の定着予防外来種
ミナミザリガニ	ケラクス属	<i>Cherax</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種
ワタリガニ	チチュウカイミドリガニ	<i>Carcinus aestuarii</i>	×		その他の総合対策外来種
	ヨーロッパミドリガニ	<i>Carcinus maenus</i>	×		侵入予防外来種
モクズガニ	外国産モクズガニ属	<i>Eriocheir</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種

(7) 貝類

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種

該当種なし

②対策種(18)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
コハクガイ	コハクガイ	<i>Zonitoides (Zonitellus) arboreus</i>	○		
コウラナメクジ	チャコウラナメクジ	<i>Anbigolimax valentiana</i>	○		
アシヒダナメクジ	アシヒダナメクジ科	Veronicellidae spp.	○		
アフリカマイマイ	アフリカマイマイ	<i>Achatina fulica</i>	○		重点対策外来種
	オオオカチョウジガイ	<i>Lamellaxis gracilis</i>	○		
リンゴガイ	スクミリンゴガイ	<i>Pomacea canaliculata</i>	○		重点対策外来種
	ラブラタリンゴガイ	<i>Pomacea insularum</i>	○		重点対策外来種
オカモノアラガイ	ケショウオカモノアラガイ	<i>Succinea cf. luteora</i>	○		
マラッカベッコウマイマイ	ヒラコウラベッコウガイ	<i>Parmarion martensi</i>	○		
	アジアベッコウ	<i>Macrochlamys</i> sp.	○		
	サンカクシタラ	<i>Kaliella microconus</i>	○		
ナンバンマイマイ	シュリマイマイ(自然分布域以外)(与那国島・北大東島では外来)	<i>Satsuma mercatoria</i>	○		
	ミヤコマイマイ(ダイトウジマイマイ)(自然分布域以外)(伊平屋島、渡嘉敷島、久米島、宮古島、与那国島、南大東島では外来)	<i>Satsuma miyakoensis</i>	○		
イガイ	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	○		その他の総合対策外来種
	ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>	○		その他の総合対策外来種
シジミ	タイワンシジミ(カネツケシジミ)	<i>Corbicula fluminea</i>	○		その他の総合対策外来種
トガリオカクチキレ	トガリオカクチキレ科の一種	Ferussaciidae sp.	○		
スナガイ	シモチキバサナギ	<i>Gastrocopta servilis</i>	○		

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種

該当種なし

②予防種(18)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
アフリカマイマイ	オオクビキレガイ	<i>Rumina decollata</i>	×		その他の総合対策外来種
コウラナメクジ	マダラコウラナメクジ	<i>Limax maximus</i>	×		その他の総合対策外来種
ヤマヒタチオビ	ヤマヒタチオビ	<i>Euglandina rosea</i>	△	●	重点対策外来種
オリレヨフバイ	カラムシロ	<i>Nassarius sinarus</i>	×		その他の総合対策外来種
タマガイ	サキグロタマツメタ	<i>Euspira fortunei</i>	×		重点対策外来種
カワツボ	コモチカワツボ	<i>Potamopyrgus antipodarum</i>	×		その他の総合対策外来種
モノアラガイ	ハブタエモノアラガイ	<i>Lymnaea columella</i>	×		その他の総合対策外来種
ナンバンマイマイ	在来種(オキナワウスカワマイマイ・タママイマイ)以外のウスカワマイマイ属	<i>Acusta</i> spp.	×		
カワニナ	日本本土のカワニナ類	<i>Semisulcospira</i> spp. (<i>S. libertina</i> , <i>S. reiniana</i>)	×		
カリバガサ	シマメノウフネガイ	<i>Crepidula onyx</i>	×		その他の総合対策外来種
イガイ	カワヒバリガイ属	<i>Limnoperna</i> spp.	×	●	緊急対策外来種
	コウロエンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>	×		その他の総合対策外来種
カワホトギス	カワホトギスガイ	<i>Dreissena polymorpha</i>	×	●	侵入予防外来種
	クワツガイ	<i>Dreissena bugensis</i>	×	●	侵入予防外来種
	イガイダマシ	<i>Mytilopsis sallei</i>	×		その他の総合対策外来種
マルスダレガイ	ホンビノスガイ	<i>Mercenaria mercenaria</i>	×		その他の総合対策外来種
	シナハマグリ	<i>Meretrix petechialis</i>	×		その他の総合対策外来種
フジエラミノウミウシ	コウワンミノウミウシ	<i>Trinchesia perca</i>	×		

注) 貝類の分類体系は流動的であり、本リスト公表後にも、新体系が示される可能性がある。

(8) 昆虫類

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種(3)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
コガネムシ	サイカブト(台湾カブトムシ)	<i>Oryctes rhinoceros</i>	○		その他の定着予防外来種
ホタル	ヤエヤママドボタル(オオシママドボタル) (自然分布域以外)	<i>Pyrocoelia atripennis</i>	○		
アリ	ハヤトゲフシアリ	<i>Lepisiota frauenfeldi</i>	○	●	

②対策種(7)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ハンミョウ	台湾ヤツボシハンミョウ	<i>Cosmodela batesi</i>	○		
コガネムシ	シロテンハナムグリ台湾亜種(サカイシロテンハナムグリ)	<i>Protaetia orientalis sakaii</i>	○		その他の総合対策外来種
オサゾウムシ	カンショオサゾウムシ	<i>Rhabdoscelus obscurus</i>	○		重点対策外来種
カミキリムシ	台湾ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora macularia</i>	○		
マルカイガラムシ	ソテツシロカイガラムシ	<i>Aulacaspis yasumatsui</i>	○		
アリ	ウスヒメキアリ	<i>Plagiolepis alluaudi</i>	○		
	ツヤオオズアリ	<i>Pheidole megacephala</i>	○		

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種(4)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
アリ	アルゼンチンアリ	<i>Linepithema humile</i>	×	●	緊急対策外来種
	アカカミアリ	<i>Solenopsis geminata</i>	△	●	緊急対策外来種
	ヒアリ(アカヒアリ)	<i>Solenopsis invicta</i>	×	●	侵入予防外来種
	コカミアリ	<i>Wasmannia auropunctata</i>	×	●	侵入予防外来種

②予防種(13)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
クワガタムシ	島嶼外のクワガタムシ類	Lucanidae spp.	×	● (一部)	その他の定着予防外来種(外国産)
コガネムシ	外国産テナガコガネ属	<i>Cheirotonus</i> spp.	×	●	その他の定着予防外来種
	島嶼外のカブトムシ類(但し、サイカブト(台湾カブトムシ)を除く)	Dynastinae spp.	△		その他の総合対策外来種(本土亜種) その他の定着予防外来種(外国産)
	クモテナガコガネ属	<i>Euchirus</i> spp.	×	●	侵入予防外来種
	ヒメテナガコガネ属	<i>Propomacrus</i> spp.	×	●	侵入予防外来種
カミキリムシ	クビアカツヤカミキリ(クロジャコウカミキリ)	<i>Aromia bungii</i>	×	●	その他の総合対策外来種
ハムシ	フェモラータオオモモトハムシ	<i>Sagra femorata</i>	×		その他の総合対策外来種
ミツバチ	アフリカミツバチとアフリカ化ミツバチ	<i>Apis mellifera scutellata</i>	×		侵入予防外来種
ドロバチ	チャイロネットアイズバチ	<i>Delta pyriforme</i>	×		その他の総合対策外来種
スズメバチ	ナンヨウチビアシナガバチ	<i>Ropalidia marginata</i>	×		その他の総合対策外来種
	ツマアカスズメバチ	<i>Vespa velutina</i>	×	●	緊急対策外来種
アゲハチョウ	ホソオチョウ(ホソオアゲハ)	<i>Sericinus montela</i>	×		重点対策外来種
タテハチョウ	アカボシゴマダラ大陸亜種(名義タイプ亜種)	<i>Hestina assimilis assimilis</i>	×	●	重点対策外来種

3) 産業管理外来種(3)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ミツバチ	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>	△		
	クロマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>	△		
	セイヨウオオマルハナバチ	<i>Bombus terrestris</i>	△	●	産業管理外来種

(9) その他の節足動物

定着状況
 ○:定着
 △:侵入記録あり
 ×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種 該当種なし

②対策種(3)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ヒメグモ	ハイイロゴケグモ	<i>Latrodectus geometricus</i>	○	●	緊急対策外来種
ミナミヤスデ	ミナミヤスデ	<i>Trigoniulus corallinus</i>	○		
ヤケヤスデ	ヤンバルトサカヤスデ	<i>Chamberlinius hualienensis</i>	○		その他の総合対策外来種

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種(1)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ヒメグモ	セアカゴケグモ	<i>Latrodectus hasseltii</i>	△	●	緊急対策外来種

②予防種(6)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
キョクトウサソリ	キョクトウサソリ科	Buthidae Gen. spp.	×	●	その他の定着予防外来種
ジョウゴグモ	アトラクス属	<i>Atrax</i> spp.	×	●	侵入予防外来種
	ハドロニユケ属	<i>Hadronyche</i> spp.	×	●	侵入予防外来種
イトグモ	イトグモ属3種	<i>Lososceles</i> spp. (<i>L. reclusa</i> , <i>L. laeta</i> , <i>L. gacho</i>)	×	●	侵入予防外来種
ヒメグモ	クロゴケグモ	<i>Latrodectus mactans</i>	×	●	緊急対策外来種
	ジュウサンボシゴケグモ	<i>Latrodectus tredecimguttatus</i>	×	●	侵入予防外来種

(10) その他の動物

定着状況
 ○:定着
 △:侵入記録あり
 ×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種
 該当種なし

②対策種(5)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
ヤリガタリクウズムシ	ニューギニアヤリガタリクウズムシ	<i>Platydemus manokwari</i>	○	●	緊急対策外来種
アフエレンコイデス	マツノザイセンチュウ	<i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	○		その他の総合対策外来種
カンザシゴカイ	カニヤドリカンザシ	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>	○		その他の総合対策外来種
	カサネカンザシ	<i>Hydroides elegans</i>	○		その他の総合対策外来種
リクヒモムシ	オガサワラリクヒモムシ類似種	-	○		

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種
 該当種なし

②予防種(2)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
Bolinopsidae	ムネミオプシス・レイディ	<i>Mnemiopsis leidyi</i>	×		侵入予防外来種
ナツメボヤ	ヨーロッパザラボヤ	<i>Ascidella aspersa</i>	×		重点対策外来種

(11)植物

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

1) 防除対策外来種(沖縄県に定着しており、生態系に影響があると考えられる外来種)

①重点対策種(2)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
キク	ツルヒヨドリ(ツルギク、ミコニア・ミクランサ)	<i>Mikania micrantha</i>	○	●	緊急対策外来種
	アメリカハマグルマ(ミツバハマグルマ)	<i>Sphagneticola trilobata</i> (<i>Wedelia trilobata</i>)	○		緊急対策外来種

②対策種(85)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
サンショウモ	オオサンショウモ	<i>Salvinia molesta</i>	○		重点対策外来種
アカウキクサ	外来アゾラ類	<i>Azolla</i> spp.	○	● (一部)	緊急対策外来種
モクマオウ	モクマオウ属	<i>Casuarina</i> spp.	○		重点対策外来種(一部)
クワ	ハンノキ	<i>Artocarpus altilis</i>	○		重点対策外来種
イラクサ	ココメシ(コメハコケミス、ヒレア・ミクロフィラ)	<i>Pilea microphylla</i>	○		重点対策外来種
ヤマゴホウ	ジュズサンゴ	<i>Rivina humilis</i>	○		その他の総合対策外来種
スベリヒユ	ケツメクサ(ヒメマツバホタン、ケツメクサ、マルバケツメクサ、ケツメクサ)	<i>Portulaca pilosa</i>	○		重点対策外来種
ツルムラサキ	アカザカスラ(マテイラカスラ、ツルアカザ)	<i>Anredera cordifolia</i>	○		
	ツルムラサキ	<i>Basella rubra</i>	○		その他の総合対策外来種
ヒユ	ナガエツルノケイトウ	<i>Alternanthera philoxeroides</i>	○	●	緊急対策外来種
サホテン	ドラゴンフルーツ(サンカクサホテン類)	<i>Hylocereus</i> sp.	○		
	ウチワサホテン	<i>Opuntia ficusindica</i>	○		重点対策外来種
	センニンサホテン	<i>Opuntia stricta</i>	○		重点対策外来種
スイレン	園芸スイレン	<i>Nymphaea</i> cv.	○		重点対策外来種
ベンケイソウ	セイロンベンケイ(トウロウソウ、セイロンベンケイソウ、ハカラム)	<i>Bryophyllum pinnatum</i>	○		重点対策外来種
マメ	ソウジユ(タイワンアカシア)	<i>Acacia confusa</i>	○		重点対策外来種
	キンネム(キンコウカン、タマザキセンナ)	<i>Leucaena leucocephala</i>	○		重点対策外来種
	シナノクス(アマクス)	<i>Pueraria thomsonii</i>	○		
キントラノオ	アセロラ	<i>Malpighia emarginata</i>	○		
ツリフネソウ	アフリカホウセンカ	<i>Impatiens walleriana</i>	○		重点対策外来種
ムクロジ	コフウセンカスラ	<i>Cardiospermum halicacabum</i> var. <i>microcarpum</i>	○		その他の総合対策外来種
アオイ	フヨウ	<i>Hibiscus mutabilis</i>	○		その他の総合対策外来種
トケイソウ	クサトケイソウ(ハッショフローラ・フォエティタ、ワイルドハッショフフルーツ)	<i>Passiflora foetida</i>	○		その他の総合対策外来種
	ヒメトケイソウ	<i>Passiflora minima</i>	○		
	ミスミトケイソウ(クロミトケイソウ)	<i>Passiflora suberosa</i> var. <i>suberosa</i>	○		
ウリ	ヤサイカラスウリ	<i>Coccinia grandis</i>	○		
フトモモ	タチバナアデク(ヒタンカ)	<i>Eugenia uniflora</i>	○		その他の定着予防外来種
	テリハバンジロウ(キバンジロウ、キバンサクロ、シマフトモモ、キミバンジロウ、ストロベリークアハ)	<i>Psidium cattleianum</i>	○		重点対策外来種
	フトモモ	<i>Syzygium jambos</i>	○		その他の総合対策外来種
アリトウグサ	オオフサモ	<i>Myriophyllum aquaticum</i>	○	●	緊急対策外来種
セリ	ウチワセニクサ(タテバチドメクサ)	<i>Hydrocotyle verticillata</i> var. <i>triradiata</i>	○		重点対策外来種
ヤブコウジ	コウトウタチバナ(セイロンマンリョウ)	<i>Ardisia elliptica</i>	○		その他の定着予防外来種
ヒルガオ	アメリカネナシカスラ	<i>Cuscuta pentagona</i>	○		その他の総合対策外来種
	モミジバヒルガオ(タイワンアサガオ、モミジヒルガオ)	<i>Ipomoea cairica</i>	○		重点対策外来種
	ヒメコガネヒルガオ	<i>Merremia gemella</i>	○		

(11)植物

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
クマツヅラ	シチヘンゲ(ランタナ)	<i>Lantana camara</i>	○		重点対策外来種
	ヒメワダレソウ(ヒメワダレ)	<i>Phyla canescens</i>	○		重点対策外来種
	チリメンナガホソウ(ホナガソウ)	<i>Stachytarpheta dichotoma</i>	○		その他の総合対策外来種
	フトホナガホソウ(インドナガホソウ)	<i>Stachytarpheta jamaicensis</i>	○		その他の総合対策外来種
	ナガホソウ	<i>Stachytarpheta urticaefolia</i>	○		その他の総合対策外来種
ナス	キダチチョウセンアサガオ	<i>Brugmansia suaveolens</i>	○		その他の総合対策外来種
	チョウセンアサガオ	<i>Datura metel</i>	○		その他の総合対策外来種
	シロバナチョウセンアサガオ(ヨウシュチョウセンアサガオ、シロバナヨウシュチョウセンアサガオ)	<i>Datura stramonium</i>	○		その他の総合対策外来種
キツネノマゴ	ペニツツバナ	<i>Odontonema strictum</i>	○		
	ヤナギハルイラソウ(ムラサキイセハナヒ、ルエリア・ブリトリアナ、リュエリア、メキシコヘチュニア)	<i>Ruellia brittoniana</i>	○		その他の総合対策外来種
	ベンガルヤハスカスラ(ウリハローレルカスラ)	<i>Thunbergia grandiflora</i>	○		その他の定着予防外来種
タヌキモ	オオバナイトタヌキモ(ウトリクラリア・キツハ)	<i>Utricularia gibba</i>	○		重点対策外来種
キク	カッコウアザミ(カッコアザミ)	<i>Ageratum conyzoides</i>	○		その他の総合対策外来種
	ムラサキカッコウアザミ(オオカッコウアザミ)	<i>Ageratum houstonianum</i>	○		その他の総合対策外来種
	タチアワユキセンダングサ(オオバナノセンダングサ、シロノセンダングサ、アワユキセンダングサ、オオバナノセンダングサ、ハイシロノセンダングサ、ハイアワユキセンダングサ)	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>radiata</i>	○		その他の総合対策外来種
	ヒマワリヒヨドリ	<i>Chromolaena odorata</i>	○		その他の総合対策外来種
	オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i>	○	●	緊急対策外来種
	ヒイラギギク	<i>Pluchea indica</i>	○		
	タワダギク	<i>Pluchea odorata</i>	○		その他の総合対策外来種
	ヒマワリカッコウ	<i>Praxellis clematidea</i>	○		
	オオハンゴンソウ(ハナカサギク)	<i>Rudbeckia laciniata</i>	○	●	緊急対策外来種
	メリケンキンソウ	<i>Soliva sessilis</i>	○		
	シロバナタンポポ	<i>Taraxacum albidum</i>	○		
	タカサコタンポポ	<i>Taraxacum formosanum</i>	○		重点対策外来種
	アカミタンポポ	<i>Taraxacum laevigatum</i>	○		重点対策外来種
	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	○		重点対策外来種
トチカガミ	オオカナダモ(アナカリス)	<i>Egeria densa</i>	○		重点対策外来種
	アマゾントチカガミ(アマゾンフロッグビット、リムノビウム・ラエビガータム)	<i>Limnobium laevigatum</i>	○		重点対策外来種
ユリ	アスパラガス属の一種	<i>Asparagus</i> sp.	○		
リュウゼツラン	アオリリュウゼツラン(リュウゼツラン)	<i>Agave americana</i>	○		重点対策外来種
	アツバチトセラン(サンセベリア、サンセベリア)	<i>Sansevieria trifasciata</i>	○		その他の定着予防外来種
ミスアオイ	ホテイアオイ(ウォーターヒヤシンス、ホテイソウ)	<i>Eichhornia crassipes</i>	○		重点対策外来種
イネ	ダイサンチク(タイサンチク)	<i>Bambusa vulgaris</i>	○		その他の定着予防外来種
	オニササガヤ属およびモンツキガヤ属	<i>Dichanthium</i> spp. , <i>Bothriochloa</i> spp.	○		重点対策外来種(一部)
	ギネアキビ(ギネアグラス、ギネアキビ、イヌキビ)	<i>Panicum maximum</i>	○		産業管理外来種
	シマスメヒエ(タリスグラス)	<i>Paspalum dilatatum</i>	○		その他の総合対策外来種
	アメリカスメヒエ(ハビアグラス、オニススメヒエ)	<i>Paspalum notatum</i>	○		産業管理外来種
	タチスメヒエ(ペイジグラス)	<i>Paspalum urvillei</i>	○		その他の総合対策外来種
	ナビアグラス(ネビアグラス、エレファントグラス、ヘルグラス)	<i>Pennisetum purpureum</i>	○		産業管理外来種
	ホテイチク(ゴサンチク)	<i>Phyllostachys aurea</i>	○		産業管理外来種
	ヨシススキ(サツカラム パーフルビーフルグリーター)	<i>Saccharum arundinaceum</i>	○		重点対策外来種
	ムラサキタカオススキ	<i>Saccharum formosanum</i> var. <i>pollinioides</i>	○		その他の総合対策外来種
ヤシ	トウ属の一種(カラムス)	<i>Calamus</i> sp.	○		その他の総合対策外来種
ショウカ	ハナシユクジャ(シユクジャ、ハタフラインジヤ)	<i>Hedychium coronarium</i>	○		その他の総合対策外来種

(11)植物

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
サトイモ	オウゴンカスラ(ポトス)	<i>Epipremnum aureum</i>	○		
	ホウライショウ(モンステラ)	<i>Monstera deliciosa</i>	○		
	ホタンウキクサ	<i>Pistia stratiotes</i>	○	●	緊急対策外来種
	オオミツバカスラ	<i>Syngonium auritum</i>	○		
	アメリカサトイモ	<i>Xanthosoma sagittifolium</i>	○		
カヤツリグサ	シロカヤツリ(カラカサカヤツリ)	<i>Cyperus alternifolius</i>	○		重点対策外来種

2) 定着予防外来種(沖縄県では未定着であり、定着を予防すべき種)

①重点予防種

該当種なし

②予防種(52)

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
イワツタ	変異種のイワツタ(キラ海藻)	<i>Caulerpa taxifolia</i>	×		侵入予防外来種
ミカツキセニコケ	ミカツキセニコケ	<i>Lunularia cruciata</i>	×		その他の総合対策外来種
ヤルマ	ヤツゲクワ	<i>Cecropia peltata</i>	×		その他の定着予防外来種
	ケクロピア・シュレベリアナ	<i>Cecropia schreberiana</i>	×		その他の定着予防外来種
タテ	ツルトクダミ(カシュウ、何首烏)	<i>Fallopia multiflora</i>	×		その他の総合対策外来種
サボテン	ウチワサボテン属 (但し、ウチワサボテン、センニンサボテンを除く)	<i>Opuntia</i> spp.	△		重点対策外来種
スイレン	ハゴロモモ(フサジュンサイ、カモンバ)	<i>Cabomba caroliniana</i>	×		重点対策外来種
マタヒ	キウイフルーツ(シナサルナシ)	<i>Actinidia chinensis</i> var. <i>deliciosa</i>	×		産業管理外来種
ケシ	ハカマオニケシ(ホタンケシ)	<i>Papaver bracteatum</i>	×		その他の総合対策外来種
	アツミケシ	<i>Papaver somniferum</i> ssp. <i>setigerum</i>	×		その他の総合対策外来種
ベンケイソウ	クラッスラ・ヘルムシー	<i>Tillaea helmsii</i>	×		その他の定着予防外来種
トペラ	シマトペラ(トウヨコ)	<i>Pittosporum undulatum</i>	×		その他の定着予防外来種
マメ	エニシダ(エニスダ)	<i>Cytisus scoparius</i>	×		その他の総合対策外来種
ウリ	アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i>	×	●	緊急対策外来種
フトモモ	ムラサキフトモモ(ヨウミヤクアテク、メシゲラック、ムレサキフトモモ)	<i>Syzygium cumini</i>	×		その他の定着予防外来種
ノボタン	アメリカサノボタン	<i>Clidemia hirta</i>	×		その他の定着予防外来種
アカバナ	オオバナミズキンバイなどを含むルドウイキア・グラウンディフロラ	<i>Ludwigia grandiflora</i> (L. <i>grandiflora</i> ssp. <i>grandiflora</i>)	×	●	緊急対策外来種
	アメリカミズユキノシタ(ルドウイキア・レペンス)	<i>Ludwigia repens</i>	×		重点対策外来種
ウコキ	シェフレラ・アクチノフィラ(ブラッサイア、オクトハスツリー)	<i>Schefflera actinophylla</i>	×		その他の定着予防外来種
セリ	ドクニンジン	<i>Conium maculatum</i>	×		その他の総合対策外来種
	ブラジルチドメグサ	<i>Hydrocotyle ranunculoides</i>	×	●	緊急対策外来種
モクセイ	トウネスミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>	×		重点対策外来種
ガカイモ	オオバナアサガオ(インドコムカスラ)	<i>Cryptostegia grandiflora</i>	×		その他の定着予防外来種
ヒルガオ	外来ノアサガオ類 (但し、ヨウサイ、サツマイモ、モシヒルガオ、コダチアサガオ、コバナミアサガオ、ネコアサガオ、アメリカアサガオ、マルバアメリカアサガオ、マメアサガオ、トゲヨルガオ、コアサガオ、ヒメノアサガオ、キクアサガオ、タマサキアサガオ、フウリンアサガオ、マルバアサガオ、イモネノシアサガオ、ホシアサガオを除く)	<i>Ipomoea</i> spp. (<i>Pharbitis</i> spp.)	×		重点対策外来種
クマツヅラ	ナガホソウ属 (但し、フリメンナガホソウ、フトホナガホソウ、ナガホソウを除く)	<i>Stachytarpheta</i> spp.	×		その他の総合対策外来種

(11)植物

定着状況
○:定着
△:侵入記録あり
×:未侵入

科	和名	学名	定着状況	特定外来生物	生態系被害防止外来種リスト区分
アワコケ	イケミス ^{ハコヘ}	<i>Callitriche stagnalis</i>	×		重点対策外来種
ナス	チョウセンアサガオ属 (但し、キダチチョウセンアサガオ、チョウセンアサガオ、シロバナチョウセンアサガオを除く)	<i>Datura</i> spp.(<i>Brugmansia</i> spp.)	×		その他の総合対策外来種
	ダイオウナスビ	<i>Solanum mauritianum</i>	×		重点対策外来種
キツネノマゴ	ブリランタイシア属の一種	<i>Brillantaisia</i> sp.	×		
フジウツキ	フサフジウツキ(ニシキフジウツキ、チチフフジウツキ、ブツトリア)	<i>Buddleja davidii</i>	×		重点対策外来種
ゴマノハグサ	ウキアセナ(ハコハ・ロンドンイフリア、カラカワクサ)	<i>Bacopa rotundifolia</i>	×		その他の総合対策外来種
	ハビコリハコヘ(グロウロステイクマ)	<i>Glossostigma elatinooides</i>	×		重点対策外来種
	オオカワチンシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i>	×	●	緊急対策外来種
ノウゼンカズラ	トラノヅメ(ネコノヅメ)	<i>Macfadyena unguis-cati</i>	×		その他の定着予防外来種
タヌキモ	エフクレタヌキモ	<i>Utricularia inflata</i>	×		重点対策外来種
キク	ミスヒマワリ	<i>Gymnocoronis spilanthoides</i>	×	●	緊急対策外来種
	ナルトサワキク	<i>Senecio madagascariensis</i>	×	●	緊急対策外来種
	外来性タンホホ種群 (但し、シロバナタンホホ、タカサコタンホホ、アカミタンホホ、セイヨウタンホホを除く)	<i>Taraxacum</i> spp.	×		重点対策外来種
オモダカ	ヒロハオモダカ(ジャイアントサジタリア)	<i>Sagittaria platyphylla</i>	×		重点対策外来種
	ナガハオモダカ(ジャイアントサジタリア)	<i>Sagittaria weatherbiana</i>	×		重点対策外来種
トチカガミ	クロモトキ(ラガロンフォン・マヨール)	<i>Lagarosiphon major</i>	×		重点対策外来種
	外来セキショウモ(オオセキショウモ(ジャイアントハリスネリア)、セイヨウセキショウモに酷似した外来種)	<i>Vallisneria gigantea</i> , <i>Vallisneria</i> spp.	×		重点対策外来種
ユリ	ハナニラ(セイウアマナ)	<i>Ipheion uniflorum</i>	×		その他の総合対策外来種
	シンテッポウユリ(新鉄砲ユリ、タカサコユリ)	<i>Lilium × formolugi</i>	×		その他の総合対策外来種
リュウゼツラン	アツバキミカヨラン	<i>Yucca gloriosa</i>	×		重点対策外来種
アヤメ	ヒメヒオウキスイセン(ヒメヒオウキスイセン、モントプレチア)	<i>Crocossia × crocosmiiflora</i>	×		その他の総合対策外来種
イグサ	ココメイ	<i>Juncus</i> sp.	×		重点対策外来種
ツユクサ	ノハカタラクサ(トキワツユクサ、トラテスカンティア・フルミネシス)	<i>Tradescantia fluminensis</i>	×		重点対策外来種
イネ	シロガネヨシ(ハンバスクラス)	<i>Cortaderia selloana</i>	×		その他の総合対策外来種
	トクムキ属 (但し、ネスミムキ、ホソムキ、ホウムキ、トクムキを除く)	<i>Lolium</i> spp.	×		産業管理外来種
	スハルティナ属	<i>Spartina</i> spp.	×	●	緊急対策外来種
ヤシ	シマケンチャヤシ(ユスラヤシモドキ)	<i>Archontophoenix cunninghamiana</i>	×		その他の定着予防外来種